

# セキュアプライム UFE ご利用ガイド

～インストールや操作についての簡単なご説明～



## はじめに

「セキュアプライム UFE」は、USB ドライブ内のファイルを暗号化するツールです。ファイルを USB ドライブにコピーするだけで、簡単に暗号化することができます。暗号化されたファイルを開く場合は、元のファイルに関連付いたアプリケーションで開かれるので、通常のファイルと同じ感覚で利用することができます。さらに、暗号化ファイルを終了すると編集された内容が再び暗号化されるため、暗号化漏れを防ぐことができます。

※「セキュアプライム UFE」は、旧製品「セキュアポーター for USB」を名称変更したものです。旧製品「セキュアポーター for USB」をお使いの方は、本紙の製品名「セキュアプライム UFE」を旧製品に読み替えてください。

## 動作環境

弊社サイトのセキュアプライム UFE 動作環境 (<https://www.tsslk.jp/sp/ufe/sysreq/>) をご覧ください。

■暗号化アルゴリズム: AES 256bit

## 自動暗号化ツールをインストールする

1. ¥enc フォルダにある SpufeEncSetupF.exe または、SpufeEncSetupD.exe を実行します。

※自動暗号化ツールのインストールには管理者権限が必要です。

2. 使用許諾契約に同意します。

3. インストール先のフォルダを設定し[インストール]をクリックします。

インストールが完了します。インストール完了後は、再起動が必要です。

再起動により自動暗号化ツールが起動します。

これで暗号化する準備が整いました。

最初に起動してから 10 日間は、試用期間として暗号化機能を含むすべての機能を利用いただけます。

■試用期間(最初に起動してから 10 日間)を過ぎた場合は:

暗号化機能を利用できなくなります。暗号化機能を継続して利用するにはライセンスを購入し、購入先から提供されるライセンスキーを登録することが必要です。タスクトレイにある「SecurePrime UFE 自動暗号化ツール」のアイコンを右クリックして表示されるメニューから[ライセンスキーの登録]を選んで登録します。

## 復号ツールをインストールする

1. ¥dec フォルダにある SpufeDecSetup.exe を実行します。

※復号ツールは、現在ログインしているユーザーアカウントのみの利用の場合は、管理者権限がなくてもインストール可能です。コンピューターを利用するすべてのユーザーが利用できるようにするには、管理者権限でインストールします。

2. 使用許諾契約に同意します。

3. ユーザー情報を入力します。

※インストール対象がコンピューターを利用する全ユーザーか、ログインユーザーだけか選択します。

4. インストール先のフォルダを設定し[インストール]をクリックします。

これで復号する準備が整いました。

▼次のページへ

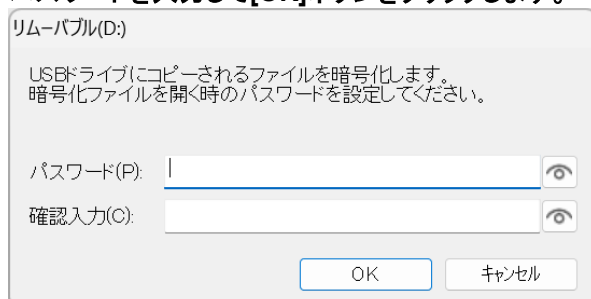
## ファイルを暗号化する

### 1. PC に接続した USB ドライブにファイルをコピーします。

※フォルダ版をご利用のお客様は、USB ドライブにある「SP 暗号化フォルダ」にコピーしてください。

※アプリケーションで編集中のファイルを直接 USB ドライブに保存すると、ファイルが壊れる可能性があります。一旦、ローカルディスク上に保存してから、エクスプローラーでファイルを USB ドライブにコピーしてください。

### 2. パスワードを入力して[OK]ボタンをクリックします。



リムーバブル(D:)

USBドライブにコピーされるファイルを暗号化します。  
暗号化ファイルを開く時のパスワードを設定してください。

パスワード(P):

確認入力(C):

OK キャンセル

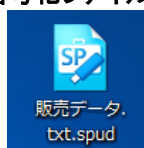
※ファイルを復号するときに認証するためのパスワードです。日本語全角文字以外の半角英数記号が使用できます。4 文字～128 文字以内で指定します。

### 3. ファイルが暗号化されます。

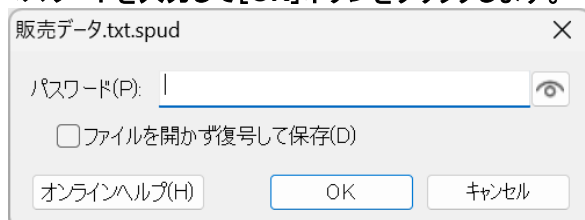
※tmp / lnk / ini / ico ファイル、システム属性のついたファイルなどは暗号化できません。

## ファイルを復号する

### 1. 暗号化ファイルをダブルクリックします。



### 2. パスワードを入力して[OK]ボタンをクリックします。



販売データ.txt.spud

パスワード(P):

☐ ファイルを開かず復号して保存(D)

オンラインヘルプ(H) OK キャンセル

※ファイルを暗号化したときに設定されたパスワードを入力します。

### 3. パスワード認証が成功したあと、アプリケーションが起動してファイルが開かれます。

### 4. ファイルを終了すると、暗号化ファイルが自動的に更新されます。

※上書保存の場合のみ再暗号化されます。別名で保存した場合は暗号化されません。

## ヘルプ／FAQ について

暗号化／復号の詳細設定や、操作に関する説明を、ヘルプ／FAQ にご用意しています。

詳細な設定が知りたいとき、操作で困ったことがあったときは、まずヘルプをご確認ください。

タスクトレイの[SecurePrime UFE 自動暗号化ツール]アイコン上で右クリックし、メニューの[ヘルプ]-[オンラインヘルプ]からご利用いただけます。

---

※セキュアプライム、SecurePrime は、株式会社ティエスエスリンクの登録商標です。

※本製品は、OpenSSL Toolkit で使用するために OpenSSL Project によって開発されたソフトウェアが含まれています。

This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit(<http://www.openssl.org/>)

※その他記載された会社名、製品名などは、各社の登録商標もしくは商標、または弊社の商標です。

株式会社ティエスエスリンク